

Kitara アーティスト・サポートプログラム申込書

提出 年 月 日

1 申込者情報	
フリガナ 氏名	インターネットでも簡単に応募可能 
年齢 歳	※令和6(2024)年1月19日時点
住所 〒	-
連絡先 TEL	
E-mailアドレス	@
主催者名	※チラシ等に掲載する名称
2 企画内容	
演奏会名(仮称可)	
開催希望日	令和7(2025)年 <input type="checkbox"/> 1月29日(水) <input type="checkbox"/> 3月12日(水) <input type="checkbox"/> どちらでもよい ※✓を入れてください
施設使用形態(座席パターン)	<input type="checkbox"/> Aパターン(453席) <input type="checkbox"/> Bパターン(343席) ※✓を入れてください
施設使用形態(使用区分)	<input type="checkbox"/> 午前・午後区分(9:00~16:00) <input type="checkbox"/> 午後・夜間区分(13:00~22:00) ※✓を入れてください <input type="checkbox"/> 全日区分(9:00~22:00)
開演予定時刻	時 分 入場者数見込 名(会場の%)
チケット(席種)	<input type="checkbox"/> 指定席 <input type="checkbox"/> 自由席 ※✓を入れてください
企画のテーマ(一文程度で簡潔、明確に)	
企画のテーマについての説明(300字程度)	

Kitara があなたのコンサートをサポート!

経費のサポート

実施に必要な経費の一部をKitaraが負担します。

- 小ホール施設利用料金(公演当日分)^{※1}
- 舞台技術料金(公演当日分)
- レセプション料(公演当日分)
- ピアノ、マイク等の備付物件料金の一部(公演当日分)
- ピアノ、マイク等の備付物件料金の一部(公演当日分)^{※2}
- 演奏会開催に必要な経費(出演料、調律料、リハーサルにかかる費用、チラシ・チケット印刷費、著作権料など)

Kitara
が負担します

広報のサポート

- Kitaraの主催公演としてコンサートの広報を行います。
Kitaraホームページ、KitaraNEWS、Kitaraアプリなどへの公演情報掲載
- KitaraClub会員向けダイレクトメールにチラシを無料封入します。(1回)



※1 施設使用料金相当額の公演チケットをホールへ無償提供していただきます。
 ※2 備付物件料金については、全日区分ご利用の場合は10万円まで、午前・午後区分または午後・夜間区分をご利用の場合には8万円までを上限額とし、Kitaraが負担します。上限額を超過した分については、企画者にご負担いただけます。

平成29(2017)年~令和5(2023)年度採用公演

平成29(2017)年度	中谷 友美&安井 耕一 ピアノデュオ・リサイタル 企画:中谷 友美&安井 耕一 ピアノデュオ・リサイタル実行委員会	
平成30(2018)年度	アメリカの風を感じて ~北濱 佑麻&徳田 貴子 ピアノデュオコンサート 企画:ピアノデュオコンサート実行委員会	Bouquet de Corazon 企画: Bouquet de Corazon
令和元(2019)年度	Bach and Beyond 無伴奏ヴァイオリンの300年間 企画: Bach and Beyond実行委員会 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2(2020)年に公演延期	
令和2(2020)年度	改修工事に伴う札幌コンサートホール長期休館のため休止	
令和3(2021)年度	ショパン・トークリーディング劇コンサート 企画:鈴木 椋太	2人が最後に愛したクラリネット五重奏曲 モーツァルトとブラームス 企画:しらこ企画
令和4(2022)年度	下川 朗コントラバスリサイタル コントラバスは廻るードイツとチェコの旅 企画:下川 朗	青木 晃一×石田 敏明デュオリサイタル ~ブラームスから拡がるヴィオラ×ピアノの響~ 企画:DUO RECITAL実行委員会
令和5(2023)年度	マリンバの可能性~古典から現代~ 企画:snowdrop	ランス室内楽団コンサート ~クラシックは楽しい!色彩と躍動の世界~ 企画:ランス室内楽団



Kitara でああなたの企画したコンサートを開催しませんか?

札幌コンサートホールでは、札幌で活躍する音楽家によるコンサートの企画を募集します。優れた企画に対して、ホールの利用料金の一部を補助し、広報活動を支援します。

募集締切 令和6(2024)年 1月19日(金) 必着

お問い合わせ | 札幌コンサートホール事業課「Kitaraアーティスト・サポートプログラム」係
 TEL 011-520-2000(代)
https://www.kitara-sapporo.or.jp/about/artist_support.html

札幌コンサートホール(札幌市芸術文化財団)

Kitara アーティスト・サポートプログラム申込書

プログラム詳細（作曲者・曲名・演奏時間等）		
3 出演者情報 ※出演者全員の氏名・パート・居住地（主に音楽活動を行っている地域）・プロフィール（音楽活動歴・師事歴）について記入してください。枠が足りない場合は、別紙で提出してください。		
氏名 プロフィール	パート	居住地
氏名 プロフィール	パート	居住地
氏名 プロフィール	パート	居住地
氏名 プロフィール	パート	居住地
団体での活動歴 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 「あり」と回答した場合、概要や活動歴の詳細をご記入ください。		

◆本申込用紙は、企画予算書（様式自由）、過去の活動資料（チラシ等）、映像・音源資料と合わせて、**令和6（2024）年1月19日（金）まで（必着）**に、札幌コンサートホール事業課「Kitaraアーティスト・サポートプログラム」係まで郵送してください。

7 採用の審査、発表

応募締切後、札幌コンサートホール企画専門委員会及び札幌コンサートホール事業課において選考し、**令和6（2024）年3月中旬までに**応募者に結果を郵送にて通知します。なお、選考の過程で企画者に対するヒアリングを行う場合があります。

8 採用企画の取扱

採用された企画は、企画者と札幌コンサートホール（以下、「ホール」という。）の二者による主催公演として開催します。また、実施にあたっては、以下のとおり役割を分担すると共に覚書を交わり、詳細な打合せを行います。

【業務及び経費の負担】

（1）ホール

ア 演奏会本番日に係る小ホール施設利用料金、舞台技術料金、レセプション料金の全額、備付物件*利用料金の一部（全日区分利用の場合：10万円まで、午前・午後区分、または午後・夜間区分利用の場合：8万円まで）を負担します。企画者が利用金を前納する必要はありません。

なお、ホール備付物件利用料金が上記の規定額を超えた場合の差額及び本番日以外のリハーサル等に係る費用は企画者をご負担ください。

イ 主催事業に準じた扱いで演奏会の広報をいたします。

例：ホームページ、「KitaraNEWS」やKitara主催公演年間スケジュール等印刷物への掲載、Kitaraアプリ、ホール友の会「KitaraClub」会員向けダイレクトメール等での告知、報道機関への情報提供等

ウ 企画者が作成したチラシをKitaraチケットセンターに設置します。また、KitaraClub会員向けダイレクトメールにチラシを封入する場合は、1回分についてその手数料を全額負担します。

*備付物件：照明設備、音響・映像・映写設備、舞台設備、楽器（ピアノ、ポジティブオルガン、チェンバロ）等。詳細は札幌コンサートホール ホームページ「貸館案内-備付物件利用料金表」をご確認ください。

（2）企画者

ア ホール備付物件利用料金が規定額（全日区分利用の場合：10万円、午前・午後区分または午後・夜間区分利用の場合：8万円）を超えた場合の差額相当額及びその他演奏会開催に必要な経費（出演料、調律料、リハーサルにかかる費用、チラシ・チケット印刷費、著作権料等）をご負担ください。

イ チラシ、プログラム等の作成・印刷と印刷費をご負担ください。なお、すべての印刷物（新聞等広告を含む）に「Kitaraアーティスト・サポートプログラム」の冠を記載し、主催者として札幌コンサートホールの名称を併記してください。

ウ チケットはKitaraチケットセンターで販売し、ホール施設利用料金相当額のチケットをホールへ無償提供願います。

エ 上記（2）ウの他に、企画者の販売分として、任意の枚数のチケットをKitaraチケットセンターに委託することができます。上記（2）ウの枚数を超過して販売した分については、販売手数料を除いた分を企画者の収入とします（下記（2）オを除く）。

オ 上記（2）エで委託したチケット及び企画者が販売する当日券は、KitaraClub会員に対しては額面の500円引きで販売し、割引額をご負担ください。

カ 当日の公演運営（当日券販売を含む）及び進行管理を行ってください。

キ 演奏会終了報告書を提出してください（公演終了後14日以内）。

9 採用の取消

次の各号のいずれかに該当する場合は、採用を取り消すことがあります。また、公演中止に伴う各種広報の経費をお支払いいただくことがあります。

（1）公演中止の場合

（2）公演内容等が採用時の企画から著しく変更された場合

（3）当ホールの支援にふさわしくない行為や事実があると認められた場合

（4）採用決定後、他の機関から同様の支援、または助成金を受けることになった場合

10 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

新型コロナウイルスの感染状況により、札幌コンサートホールから客席使用パターンの変更や入場制限等をお願いする場合があります。なお、新型コロナウイルス感染防止対策として施設使用等に変更が生じた場合は、新たに発生した8（1）及び8（2）イに係る費用は札幌コンサートホールが負担いたします。

1 募集内容

募集件数／2件

演奏会場／札幌コンサートホールKitara 小ホール（客席数 Aパターン453席 または Bパターン343席）

開催日／**令和7（2025）年1月29日（水）または令和7（2025）年3月12日（水）のいずれか**

2 応募資格

（1）企画者及び演奏者は、大学等の専門機関で音楽を学んだ方、あるいは同等の能力をお持ちの方で、**札幌市を中心に**音楽活動をおこなっている個人または団体。音楽事業者・興行者は除きます。

（2）応募は1個人・団体につき1件までとします。

3 対象となる企画

（1）札幌市民に**新たな視点**から音楽の魅力を紹介するもの

（2）**明確なテーマ**を有し、芸術性に優れ、創意工夫をこらした、原則として札幌市内において**未発表の企画**

（3）ホールの舞台音響設備に適したもの

（4）原則として、公演時間が休憩を含め2時間以内のもの

※本事業の審査は、札幌コンサートホール企画専門委員会及び札幌コンサートホール事業課が行います。審査では、上記の視点から**企画内容の創造性**が重視されます。

4 制限事項

以下の応募は受け付けません。

（1）他の機関から同様の支援や助成金を受けているか、受けることが内定している事業

（2）主な出演者、演奏内容、予算等が未定の企画

（3）演奏会でないもの（講習会、コンクール、映画等）

（4）特定の政治・宗教・商業団体による宣伝的要素の強い事業

（5）特定の聴衆を対象にしたり、入場者が限定されるもの

（6）学校、音楽教室及びサークル活動の発表会に類するもの

（7）札幌市暴力団の排除の推進に関する条例（平成25年2月26日条例 第6号）第2条 第1号及び第2号に該当すると認められる個人または団体

（8）過去に「Kitaraアーティスト・サポートプログラム」に採択された主催者

5 募集期間

令和5（2023）年**9月15日（金）**～令和6（2024）年**1月19日（金）**必着

※募集期間外は受付できません。

6 応募方法

STEP① 申込者情報、企画内容、出演者情報の提出

インターネットでの応募の場合	申込書での応募の場合
右図の二次元バーコードを読み取る、またはURLを入力の上、アクセス先応募フォームよりご応募ください。 <input type="text" value="https://forms.gle/akjERVcF6RChecmg7"/> <input type="button" value="検索"/>	インターネットからのご応募が難しい場合は、募集要項に添付された申込書に必要事項を記入の上、STEP②の資料と合わせて下記【書類送付先】までご郵送ください。

STEP② 企画予算書、過去の活動資料、映像・音源資料をすべて郵送でご提出ください。

※提出前に必ず、下記の【資料の規定】をご確認ください。

【資料の規定】

○ 企画予算書／様式自由

※表紙に記載の「札幌コンサートホール ホームページ」より、参考書式をダウンロード可能です。

○ 過去の活動資料／演奏会チラシ・プログラム等

○ 映像・音源資料／**最近2年以内**に録画され、企画で取り上げるプログラムのうち、演奏者全員の技量が判断できる映像を30分以内の長さに編集したDVDでご提出ください。映像をご用意できない場合は演奏を録音したCDでも可能です。

【書類送付先】

〒064-0931

札幌市中央区中島公園1-15 札幌コンサートホール事務室 札幌コンサートホール事業課

「Kitaraアーティスト・サポートプログラム」係